

管理職昇任前研修

～管理職としての自覚と心構えを醸成する～

■ ねらい

管理職特有の課題について理解を深めるとともに、管理職に求められる力を習得し、職務に対する意識・意欲を高めることで、自らが目指すべき管理職像について考え、自覚と心構えを醸成する。また、研修における交流を通じて、区を越えた人的ネットワークを築く。

- 対象 管理職選考合格者で、令和3年度において課長補佐にある職員
年度未受講・未修了の職員



- 定員 175名程度 (12月【2日間】 各回：90名程度)
(1月【3日間】 第1回：95名程度 第2回：80名程度)

■ 日程等

12月【2日間】

	第1回	第2回
日程 (各2日間)	令和3年12月 9日(木) 10日(金)	令和3年12月 21日(火) 22日(水)
講師	民間研修機関講師・特別区人事厚生事務組合職員 等	
会場	未定	
備考	内容：講義中心	

1月【3日間】

	第1回	第2回
日程 (各3日間)	令和4年1月 12日(水) 13日(木) 14日(金)	令和4年1月 19日(水) 20日(木) 21日(金)
会場	未定	
講師	特別区人事・厚生事務組合職員	
備考	内容：講義・演習(班討議、ロールプレイ等)	

※12月2日間、1月3日間の全5日間になります。

■ カリキュラム（予定）

1 2月(2日間)

- 危機管理
- 特別区における労使関係
- 労使関係における組合の立場
- 議会対応
- 不当要求対応
- 特別区の現状と課題
- 講話

1月(3日間)

- 交渉事例演習（ロールプレイング含む）
- 管理職の意思決定・職場のマネジメントほか
- 事業のマネジメント

※ カリキュラムの一部が変更になる場合があります。

■ ポイント&特徴

- 「通所」研修では、管理職としての立場で、危機管理や労使関係について学びます。
- 「通所又は宿泊」研修では、管理職になって直面する課題について、ロールプレイングなどの演習を通し具体的に学びます。
- 研修生からは、「管理職としてどのように対処すべきかを学べ、有意義な研修である」、「区・団体を超えた人間関係が作れたことは、大きな財産となった」、「新年度からの仕事への不安が和らぎ、頑張ろうという意欲がわいてきた」といった声が寄せられています。

■ 問合せ先

特別区職員研修所 教務課 基本研修係

TEL 03-5298-3930～6